

平成 23 年 9 月 1 日

非血縁者間末梢血幹細胞採取認定施設
採取責任医師 各位

財団法人 骨髄移植推進財団
ドナー安全委員会

非血縁者間末梢血幹細胞採取・移植術導入に伴う PBSCT 採取マニュアルについて

1. 概要

非血縁者末梢血幹細胞採取・移植術導入に伴い、当該提供者に対する安全及び当該患者の保護を目的とした、「非血縁者間末梢血幹細胞採取マニュアル」を策定しましたが、マニュアルにある「ACD-A 単体使用」に関する事項について、非血縁者間末梢血幹細胞採取施設よりヘパリン Na の使用についてお問い合わせ・要望がありました。

これを受け、ドナー安全委員会にて再度検討した結果、以下とすることが決定いたしましたので、ご通知いたします。

2. 結果

■ACD-A 単体使用に関する事項

抗凝固剤は、原則 ACD-A 液を単体で使用すること。ただし、ヘパリン Na 2,500～3,000 単位を ACD-A 液 500mL に混注してクエン酸の使用量を減量する方法も報告されているので、採取施設の責任において習熟した方法を用いることも可とする。

ただし、ヘパリン起因性血小板減少症(HIT)の発症の可能性にも留意すること。

以上